



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.9

令和元年9月24日発行



地域の一員としてできること -還元と貢献-

今年度、地域学習の目標の一つに「成果の地域還元、貢献」を掲げています。当校は地域と深く結び付き、地域の皆様から物心共に大きな支援をいただいています。地域学習もその一つですが、いただいているだけでは地域の学校とは言えません。地域の「人・物・こと」から学んだ成果を何らかの形で地域のために還元し、小学生の力でも地域振興のために役立つことを目指しています。

9月13日(金)、浜木浦老人会「なかよしクラブ」の皆様の地域貢献活動に子供たちも参加し、公民館清掃や発表等で交流しました。木浦公民館は、放課後に子供たちが集まって遊んだり、駅伝練習や舞の稽古などにも参加したりして、日頃からお世話になっています。その感謝の思いを込めて、約1時間、「なかよしクラブ」の皆様と建物の内外を一生懸命に掃いたり拭いたりしました。

その後、低・中・高学年別に昔の遊びや木浦川での思い出、地域の魅力について教えていただきました。最後に、子供たちが野菜クイズや演奏、歌やダンスを披露しました。子供たちにお手玉を教えたり、木浦川や地域への思いを熱く語ったりする地域の方々は、とても生き生きなされていました。また、子供たちの発表に惜しみない拍手を送り、心から楽しんでくださっていました。このような姿を引き出し、充実したひとときを提供できたことも「貢献」だと思っています。10月から今年度も折り返し。学びの成果をしっかりと還元できるよう教育活動を充実していきます。



人権教育授業公開

9月11日(水)、各学級で人権教育の授業を公開しました。

1・2年生は、「ぼくも したい」(『生きるⅠ』)から、誰とでも仲良く遊べるように行動できる気持ちを高めました。

3・4年生は、「ぼくだけ どうして…」(『愛いのちⅡ』)から、相手の気持ちを考えて公平に接することの大切さを学びました。

5・6年生は、DVD「人の世に熱と光を」から、差別やいじめをなくすために互いの個性を大切に行動する気持ちを高めました。

参観した保護者の皆様の感想を御紹介します。

○いじめや差別をなくそうというのは、一人ひとりの心掛け次第だということを再認識しました。

子供たちにも常に意識してほしいですが、まず、自分から！！です。

○清原さんの実体験でのお話は、聞いていて苦しくなりました。親も子も、人として知らず知らずのうちに差別のような言葉を使っているかもしれない、一人ひとりの個性を大切にどんな人とも同じに関わっていける人になりたいと思いました。差別もいじめもない世の中になってくれたら、みんなが幸せになれるのに。子供たちの心に強く響いてくれたらいいなあと思う授業でした。

○いまだになくならない部落差別、とても悲しい気持ちになりました。私も間違った物差しで見ないように心掛けていきたいと思います。子供たちの個性を生かしてあげたいと思いました。

糸魚川市小学生親善陸上競技大会

9月19日(木)、糸魚川市美山陸上競技場で親善陸上競技大会が行われ、当校からは5・6年生が参加しました。

男子200mでは、6年のTさんが見事1位に、男子4×100mリレーでは5位に入賞しました。これまでの練習への御協力や大会当日の御声援等、保護者・地域の皆様からの温



かい御支援をいただきました。また、学校運営協議会委員のO様からは、体育の時間での持久走、放課後の陸上練習と大会当日に御指導をいただきました。心から御礼申し上げます。

男子200m 第1位 6年 Tさん 記録:28秒93

男子4×100mリレー 第5位 記録:59秒76

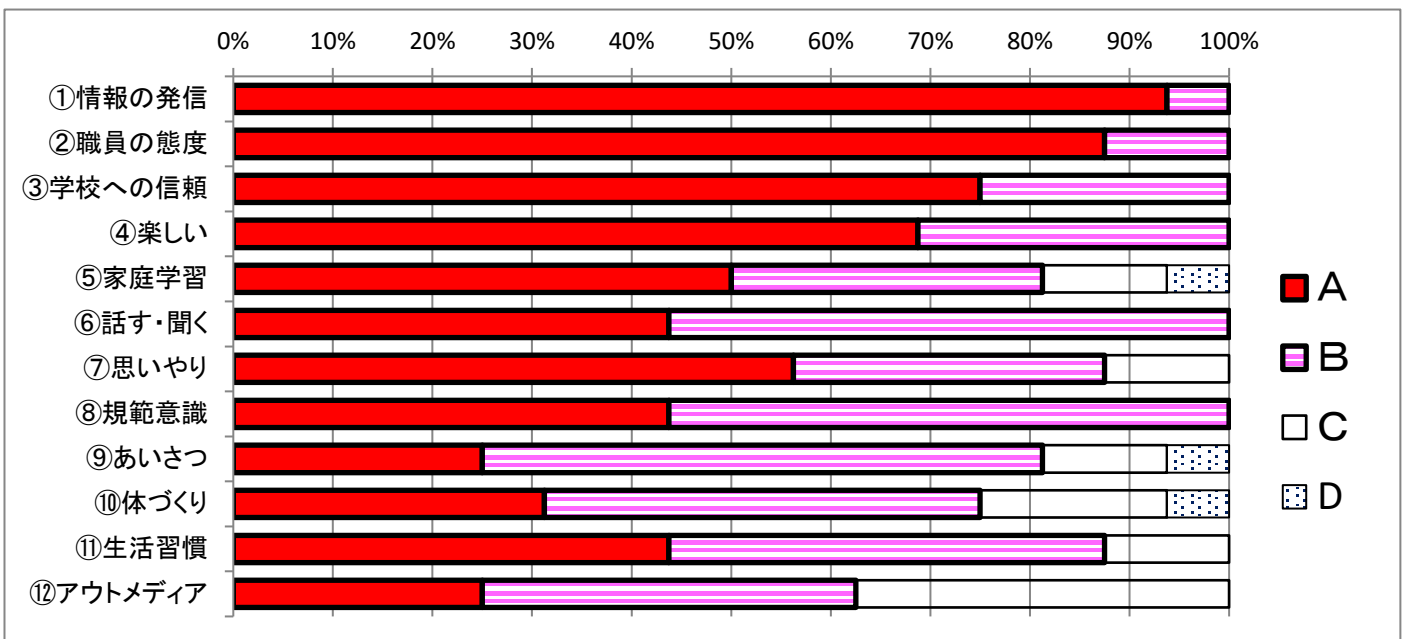
学校評価の中間報告

1学期の本校の取組についてのアンケート結果（保護者及び児童対象）は以下のとおりでした。

P T A全体会（9月 11 日）にて、結果や今後の取組をご説明したとおり、よりよい木浦小学校を目指し、児童・職員が一丸となって教育活動の充実に努めますので、ご協力をよろしく申し上げます。

保護者アンケート結果

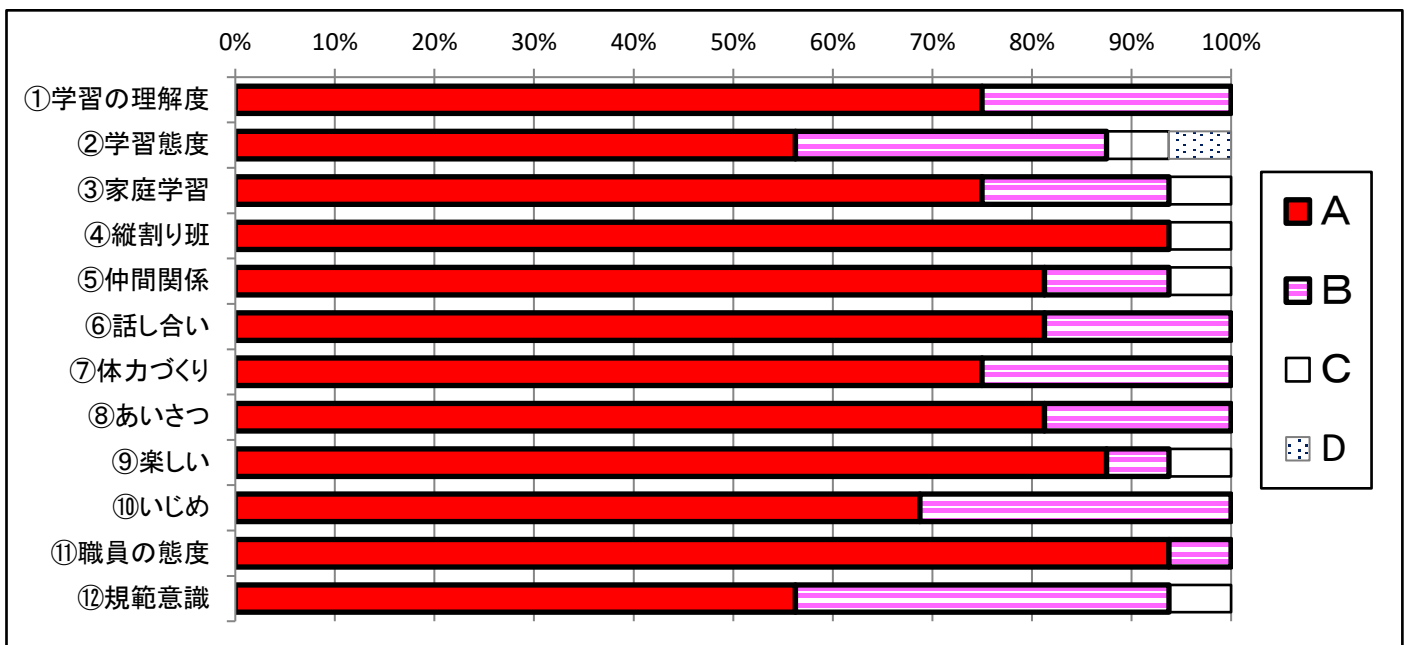
	質 問 内 容	項目
1	学校は、教育の進め方や活動の様子を分かりやすく伝えている。 (学校だより、ホームページ学年だより、保健だより等)	①情報の発信
2	職員が問い合わせや相談に親身に対応している。	②職員の態度
3	木浦小学校（職員）に安心して子どもを任せることができる。	③学校への信頼
4	子どもは、楽しく学校に通っている。	④楽しい
5	子どもは、家庭学習の目標「学年×10分」以上が達成できている。	⑤家庭学習
6	日頃や参観の様子から、子どもの話す・聞く様子に成長を感じる。	⑥話す・聞く
7	子どもは、思いやりの心もち、誰とでも仲良くかかわっている。	⑦思いやり
8	子どもは、学校生活や社会のルールを守ることを自分から心がけている。	⑧規範意識
9	子どもは、家族や地域の人に「おはよう・こんにちは・いただきます・ただい ま」などのあいさつを自分から進んでしている。	⑨あいさつ
10	子どもは進んで運動をしたり、外遊びをしたりしている。	⑩体づくり
11	生活リズム強調週間で家庭で相談して決めた目標を達成できている。 (早寝・早起き)	⑪生活習慣
12	生活リズム強調旬間でメディアに対し「我が家のルール」を進んで取り組んで いる。	⑫アウトメディア



A : そう思う B : ややそう思う C : ややそう思わない D : あまりそう思わない

児童アンケート結果

	質問内容	項目
1	勉強はよく分かりますか。	①学習の理解度
2	「木浦小学校まほうの言葉」を使って、進んで自分の考えを教えてあげることができましたか。	②学習態度
3	家庭学習は、(学年×10分)はできましたか。	③家庭学習
4	縦割り班活動のチームの人たちみんなと仲よくできましたか。	④縦割り班
5	学級では、友達のよいところを見つけて仲よくすることができましたか。	⑤仲間関係
6	(道徳の授業や)話し合いの時は自分の考えを進んで発言したり、友達の意見をよく聞いたりした。	⑥話し合い
7	体育は、自分のめあてに向かってがんばれましたか。	⑦体力づくり
8	自分から進んであいさつしましたか。	⑧あいさつ
9	学校に来るのは楽しいですか	⑨楽しい
10	木浦小学校には、いじめや暴力がありますか。	⑩いじめ
11	先生は、困ったことや相談したいことがあるとき、ちゃんと話を聞いてくれますか。	⑪職員の態度
12	今のクラスは、いじめやからかいがあっても、「やめろ」と言えるクラスですか。	⑫規範意識



見えてきた子どもの姿 (各種アンケート、学力検査、日常の様子から見えてきたこと)

不思議だね！ 知

- ・基礎的な学習内容をよく理解しています。しかし、問題文や資料の正確な読み取りや目的に応じた適切な質問や情報の取捨選択に課題が残りました。
- ・自分の考えを伝えることについては、自己評価は高いものの、積極的な姿勢とまでは至っていません。
- ・「学年×10分」の家庭学習の習慣に個人差があります。

笑顔だね！ 徳

- ・「学校にいじめや暴力がない」で不安を感じている児童がいました。その都度、教育相談を実施し、事実確認や不安の解消に努めました。
- ・高学年は低学年の世話を進んで行っています。学年を超えて仲がよいです。
- ・「あいさつ」については、学級で児童主体の運動を進めており、評価が向上しています。

元気だね！ 体

- ・めあてをもって体力づくりに取り組みました。体育の時間以外の運動量については、個人差が大きいです。
- ・定期的な強調週間の実施から、「早寝早起きおいしい朝ご飯」を大切にしようとする意識は向上しています。ただし、アウトメディアがうまくいっていない児童や不安を抱える家庭があります。